

障害者生活状況調査〈調査票G（通院）〉

医療機関名
No. _____

平成13年度京都市障害者生活状況調査のご協力をお願い

晩秋の候、皆様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
本調査の対象となられた皆様方は、9月1日現在、市内在住の身体障害者手帳をお持ちの方、療育手帳をお持ちの方、精神障害のある方々から、京都市が無作為抽出の方法で選ばせていただいたものです。

今回の調査は、皆様方が日頃、京都市の保健福祉施策等に対してどのようなご意見をもち、どのような生活を送られているのかをお聞きしまして、「障害の有無にかかわらず、すべての市民が個人として厚く尊重され、いきいきと活動しながら、相互に支え合い安心して暮らせるまちづくり」をさらに進めていくため、平成15年に策定した「京都市障害者施策推進プラン」の負担しなどを検討するうえでの重要な資料にさせていただきます。

なお、このたび皆様方にご回答いただいた内容につきましては、統計の目的のみ使用するものであり、個人の秘密は必ずお守りいたします。

時節から、何かとお忙しいときにご迷惑とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

平成18年11月

京都市長 榎本 頼兼

■ ご記入にあたって

※ この調査は、平成18年11月1日現在の状況でお聞かせください。

(1) この調査は、できるだけ障害のあるご本人が答えてください。
もし、ご本人が書けない場合には、本人に代わってどなたかが、本人の意見を聞いて、お答えください。本人に代わってお答えいただく場合は、次の欄からご本人との関係を選び「○」(まる)をつけてください。

- ご本人との関係：1. 医療機関職員 2. 夫又は妻 3. 父・母 4. 子ども
5. 兄弟姉妹 6. その他の親族 7. その他()

(2) この調査は名前を書く必要はありません。また、あなたが調査票を提出した後、医療機関の職員の方がこの調査票を見ることはありません。個人の秘密は守られますから、安心して答えてください。

(3) 回答は、当てはまる番号を選んで口の中にその番号を書いてください。質問により、1つのみ回答していただくものと、複数回答していただく場合があります。質問にしたがってお答えください。

「その他」にお答えの方は()の中にその具体的内容を書いてください。答えを文章で書いていただくところもありますので、くわしく書いてください。

(4) 答えたくないことは、無理に答えずともかまいません。

(5) ふだん、あなたが思っていることをありのままに答えてください。

(6) 書き終わったら、書き忘れたところがないか、もう一度見直してから「調査票」を「記入済調査票封筒」に入れ、封をし、医療機関の担当の方に提出してください。

(7) できるだけ医療機関からお帰りになる前に調査票に記入し、提出してください。調査票をお持ち帰りになられる方は、次の来院時に提出してください。

この調査に関する問い合わせ先

京都市保健福祉局 保健福祉部 障害保健福祉課
(住所) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
(電話) 075-222-4161

1. 基本的事項

問1 あなたの年齢は幾何歳ですか。…………… 歳

問2 あなたの性別をお答えください。……………

- 1. 男
- 2. 女

問3 あなたの配偶者（夫又は妻）の有無等についてお答えください。……………

- 1. 夫又は妻 有
- 2. 未婚
- 3. 夫又は妻と死別
- 4. 夫又は妻と離婚

問4 あなたのご家族の人数は何人ですか。あなたも含めてお答えください。……………

- 1. 1人
- 2. 2人
- 3. 3人
- 4. 4人
- 5. 5人
- 6. 6人以上

問5 あなたのご家庭で主に家計を支えている方（生計中心者）はどなたですか。あなたからの
候補でお答えください。……………

- 1. 本人
- 2. 夫又は妻
- 3. 父・母
- 4. 子ども
- 5. 兄弟姉妹
- 6. その他の親族
- 7. その他（ ）

問6 あなたの現在の医療費はつぎのうちどれですか。①、②、それぞれお答えください。

① 医療費負担……………

- 1. 生活保護
- 2. 医療保険
- 3. 自費
- 4. その他（ ）

② 精神病院公費（自立支援医療）の受給の有無……………

- 1. 有
- 2. 無

問7 あなたの精神疾患は、次のどれにあたりませんか。……………

- 1. アルコール依存症、薬物依存症
- 2. 統合失調症、妄想性障害、非定型精神症
- 3. 気分（感情）障害（躁うつ病・うつ病を含む）
- 4. 神経症、ストレス関連障害、身体表現性障害及び解離性障害
- 5. てんかん
- 6. わからない
- 7. その他（ ）

2. 障害の種類・程度・内容

問8 お持ちの精神障害者保健福祉手帳の等級（障害の程度）は何級ですか。精神障害者保健
福祉手帳を見て、お答えください。……………

- 1. 1級
- 2. 2級
- 3. 3級

問9 あなたは、次の手帳をお持ちですか。……………

- 1. 療育手帳を持っている
- 2. 身体障害者手帳を持っている
- 3. 1～2の手帳は持っていない

3. 生活の状況

問10 あなたの日常生活の動作についておたずねします。

あなたは次の(1)~(8)までの動作が一人でできますか。次の各動作ごとに、いずれか1つ、番号を選んでお答えください。

日常生活動作	「できる」		「できない」	
	介助の必要なし	一部介助が必要	全部介助が必要	
(1) 食事をする	1	2	3	→
(2) トイレを使う	1	2	3	→
(3) 入浴をする	1	2	3	→
(4) 着替える	1	2	3	→
(5) 家の中を歩く	1	2	3	→
(6) 階段を昇り降りする	1	2	3	→
(7) 家事(炊事・掃除・洗濯など)をする	1	2	3	→
(8) 寝返りをする	1	2	3	→

問11 次にあげるもののうち、あなたが生活していくうえで必要とするものはどれですか。

主なものを3つまでお答えください。.....

1. 話し相手や相談ができる仲間
2. 親身になって相談のつてくれる職員(精神保健福祉相談員・保健師・精神保健福祉士など)
3. 具合が悪くなったら、いつでも診察してくれる病院・診療所
4. 具合が悪くなったとき、入院せず休息させてくれる施設(ショートステイ)
5. 訪問看護ステーションや医療機関の職員が訪問してくれる訪問看護サービス
6. ホームヘルパーが自宅に来て、掃除や調理を手伝ってくれる日常生活支援サービス
7. グループホーム等住まいの場
8. お金の管理やサービスの利用を支援してくれる生活支援員
9. とくに必要なものはない
10. その他()

問12 ホームヘルプサービス(居宅介護など)の利用についておたずねします。あなたはホームヘルプサービスを利用されたことがありますか。.....

1. 現在、利用している。または利用したことがある	→ 問13-1へ
2. 将来、必要になった時に利用したい	
3. 利用を希望したが利用できなかった	
4. 制度を知らなかったので利用したことがない	→ 問14へ
5. その他()	

問13 「問12」で、ホームヘルプサービスを「1. 現在、利用している。または利用したことがある」または「2. 将来、必要になった時に利用したい」とお答えの方におたずねします。それ以外の方は「問14」にお進みください。

問13-1 ホームヘルパーに手伝ってほしいことは何ですか。主なものを3つまでお答えください。.....

1. 身体(食事、トイレ、入浴、着替え)の介助
2. 食事の準備・あとかたづけ・調理
3. 部屋の掃除・整理整頓
4. 衣類の洗濯
5. 買い物や通院などの外出の同行もしくは介助
6. 現金や預金通帳などの管理支援
7. 服薬や健康管理への支援
8. 近所とのつきあい方の助言・支援
9. 話し相手
10. 自由時間(余暇)の過ごし方への助言

問13-2 ホームヘルパーを特にどのように利用したいですか。主なものを1つお答えください。.....

1. 毎日利用したい
2. 早期・夜間に利用したい
3. 日曜や祝日に利用したい
4. その他()

問18-2 あなたのお勤めの形態は、次の区分のうちどれでしょうか。……………

- 1. 常勤
- 2. パート・アルバイト
- 3. 自営
- 4. 家事・家業の手伝い
- 5. 通所授産施設・共同作業所など
- 6. 隣親（障害者に理解のある企業）
- 7. その他（ ）

→ 問 18-3-1ハ

→ 問 18-4ハ

問18-3 「問18-2」で、お勤めの形態を「5. 通所授産施設・共同作業所など」とお答えの方におたずねします。それ以外の方は「問18-4」にお進みください。

問18-3-1 あなたは、今後、会社で働くことを希望しますか。……………

- 1. 希望する
- 2. 希望しない（今のままがいい）

問18-4 あなたのお勤め先の従業員数は、およそ何人ですか。……………

- 1. 1人～4人
- 2. 5人～9人
- 3. 10人～19人
- 4. 20人～29人
- 5. 30人～49人
- 6. 50人～99人
- 7. 100人～299人
- 8. 300人以上

問18-5 現在のお仕事は、どんな方法で見つけられましたか。……………

- 1. 公共職業安定所（ハローワーク）【京都障害者職業相談室を含む】
- 2. 親戚や知り合いの紹介
- 3. 直接、自分さがした
- 4. その他（ ）

問18-6 現在のお仕事について不安や不満をもちておられますか。……………

- 1. もっている
- 2. もっていない

→ 問18-7-1ハ

→ 問21ハ

問18-7 「問18-6」で、不安や不満を「1. もっている」と答えた方におたずねします。「2. もっていない」とお答えの方は「問21」へお進みください。

問18-7-1 その理由は何か。主なものを2つまでお答えください。……………

- 1. 職場の設備が悪い
- 2. 通勤ににくい
- 3. 障害の状況にあわない
- 4. 技術が生かせない
- 5. 人間関係が良くない
- 6. 将来性がない
- 7. 賃金・労働時間など勤務条件が合わない
- 8. 体調を崩したときに休みづらい、通院の時間がとりにくい
- 9. その他（ ）

問19 「問17」で「2. 仕事をしていない」とお答えの方におたずねします。

問19-1 あなたは、設備やその他の条件を整えば、仕事をしたいと思われますか。……………

- 1. 仕事をしたい
- 2. 仕事をしたくない

→ 問19-2-1ハ

→ 問19-3ハ

問19-2 「問19-1」で、「1. 仕事をしたい」と答えられた方におたずねします。「2. 仕事をしたくない」とお答えの方は「問19-3」にお進みください。

問19-2-1 現在、仕事をしていない理由は何ですか。主なものを2つまでお答えください。
□ □

1. 病気のため
2. 年をとったため
3. 家事・学業に専念するため
4. 自分の障害状況にあった仕事がないため
5. 通勤上の支障があるため
6. 職場の人間関係がうまくいかないため
7. 賃金・労働時間など勤務条件が合わないため
8. その他 ()

問19-3 あなたは、日中どのように過ごしておられますか。主なものを2つまでお答えください。
□ □

1. 病院・診療所などのデイ・ケアに参加している
2. 保健所で開催される集い(グループ活動)に参加している
3. 仲間と交流ができ、相談できる職員もいる施設(障害者地域生活支援センター)に通っている
4. 障害者の集まる会合や憩いの場(こころのふれあい交流サロン)に参加している
5. 通所授産施設・共同作業所に通っている
6. 精神保健福祉サービスはとくに利用していない
7. その他 ()

問20 「問17」で「3. 仕事をしていたがやめた」とお答えの方におたずねします。

問20-1 やめた理由は何ですか。主なものを2つまでお答えください。□ □

1. 病気のため
2. 通勤や職場の設備・環境が合わないため
3. 職場の人間関係がうまくいかないため
4. 自分もっている技術が生かせないため
5. 職場での障害への理解や必要な支援がなかった(求められなかった)ため(体障を崩したとき休みづらい、通院の時間がとりにくい など)
6. 仕事の負担が大きく、続けることができなかったため
7. 賃金・労働時間など勤務条件が合わないため(残業や夜勤が多くてつらい。収入が少ない など)
8. 雇い主からやめるようにいわれたため
9. その他 ()

問20-2 あなたは、日中どのように過ごしておられますか。主なものを2つまでお答えください。
□ □

1. 病院・診療所などのデイ・ケアに参加している
2. 保健所で開催される集い(グループ活動)に参加している
3. 仲間と交流ができ、相談できる職員もいる施設(障害者地域生活支援センター)に通っている
4. 障害者の集まる会合や憩いの場(こころのふれあい交流サロン)に参加している
5. 通所授産施設・共同作業所に通っている
6. 精神保健福祉サービスはとくに利用していない
7. その他 ()

問21 あなたご自身には収入がありますか。□ □

1. ある → 問22-1ハ
2. ない → 問23ハ

6. 健康・医療などの状況

問22 「問21」で、収入が「1. ある」とお答えの方におたずねします。「2. ない」とお答えの方は「問23」へお進みください。

問22-1 あなたの収入の種類は次のどれにあたりますか。主なものを1つお答えください。

- 1. 事業や給与・賞金などによる収入
- 2. 年金による収入
- 3. 手当による収入
- 4. 仕送りや家族の援助による収入
- 5. 家賃・地代・利子・財産収入など

問22-2 あなたの収入は、おおよそどのくらいですか。年収でお答えください。

- 1. 50万円未満
- 2. 50万円～100万円未満
- 3. 100万円～150万円未満
- 4. 150万円～200万円未満
- 5. 200万円～300万円未満
- 6. 300万円～400万円未満
- 7. 400万円～500万円未満
- 8. 500万円以上

問22-3 あなたの収入は、だれが管理していますか。

- 1. 自分で管理している
- 2. 夫又は妻
- 3. 父
- 4. 母
- 5. その他の親族
- 6. その他 ()

問23 あなたは、精神疾患を除いて、過去1年間に、病气(かせ・腰痛・歯痛などの一時的な病气を含む)のために医療機関で治療を受けられたことがありますか。

- 1. 全くかからなかった
- 2. 治療を10日間位受けたことがある
- 3. 治療を約1か月間位受けたことがある
- 4. 治療を1か月以上受けたことがある

問24 あなたは現在、次の慢性的な病气にかかっておられますか。主なものを3つまでお答えください。

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 高血圧症 | 7. 腎不全 |
| 2. 糖尿病 | 8. 神経痛 |
| 3. 慢性関節リウマチ | 9. 腰痛 |
| 4. 脳梗塞 | 10. その他 () |
| 5. 心臓疾患 | 11. 慢性的な病气にはかかっていない |
| 6. パーキンソン病 | |
- 問25-1へ

問25 「問24」で、「1. 高血圧症」から「10. その他」までのいずれかをお答えの方におたずねします。「11. 慢性的な病气にはかかっていない」とお答えの方は「問26」にお進みください。

問25-1 その病气の治療のため、1か月に何日ぐらい治療を受けに行っておられますか。
 (延べ日数でお答えください。)

- 1. 3日以内
- 2. 4～7日以内
- 3. 8～14日以内
- 4. ほとんど毎日
- 5. その他 ()

問26 夜間や休日、精神的に具合が悪くなったときやてんかん発作にみまわれたときに、医師の診療を受けにくくなったこと又は受けたことがありますか。……………

1. ある → 問27-1ハ
2. ない → 問28ハ

問27 「問26」で「1. ある」とお答えになった方におたずねします。「2. ない」とお答えの方は「問28」にお進みください。

問27-1 そのようなとき、あなたはどされましたか。主なものを3つをお答えください。
……………

1. かかりつけの病院や診療所ですぐみてもらえた
2. かかりつけ以外の病院や診療所ですぐみてもらえた
3. 救急車で救急病院へ運んでもらった
4. 精神科救急情報センターへ電話した
5. 病院や診療所に行ったがみてもらえなかった
6. 病院や診療所が開くまでがまんした
7. とんぶく薬をのんでがまんした
8. 病院や診療所に電話した
9. 友達や家族に電話した
10. 電話相談機関に電話した
11. その他（ ）

7. 社会参加の状況

問28 あなたは、現在なんらかのスポーツや文化活動などに参加していますか。…

1. 参加している → 問29-1ハ
2. 参加していない → 問30ハ

問29 「問28」で「1. 参加している」とお答えの方におたずねします。「2. 参加していない」とお答えの方は「問30」にお進みください。

問29-1 現在、参加している活動は何ですか。主なものを3つまでお答えください。
……………

1. 趣味・教養
2. スポーツ
3. 演劇や音楽
4. 旅行
5. 施設見学や展示会など
6. 研究会・研修会など
7. その他（ ）

問29-2 現在、参加している活動のために次の施設を利用していますか。よく利用しているものを2つまでお答えください。……………

1. 京都市障害者スポーツセンター
2. 京都市障害者教養文化・体育会館
3. 西京極綜合運動公園・地域体育館
4. 近くの公園、学校のグラウンド
5. 地域の文化会館
6. その他（ ）

問30 「問28」で「2. 参加していない」とお答えの方におたずねします。

問30-1 参加していない理由はどのようなことですか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 時間的なゆとりがないから
2. 経済的なゆとりがないから
3. 利用できる施設(ブランド・体育館等)が少ないから
4. 外出が困難だから
5. 同行もしくは介助してくれる人がいないから
- 6.一緒に参加する仲間がないから
7. よい指導者がいないから
8. 周りの人に迷惑をかけるから
9. 周りの人の眼が気になるから
10. 年をとったため
11. 病気のため
12. その他 ()

問30-2 あなたは、今後、何らかのスポーツや文化活動に参加してみたいと思いますか。

.....

1. 参加してみたい
2. 参加したくない

.....

.....

.....

問30-3 「問30-2」で「1. 参加してみたい」とお答えの方におたずねします。「2. 参加したくない」とお答えの方は「問31」にお進みください。

問30-3-1 参加してみたい活動は何ですか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 趣味・教養
2. スポーツ
3. 演劇や音楽
4. 旅行
5. 施設見学や展示会など
6. 研究会・研修会など
7. その他 ()

8. 災害時の対応

問31 あなたは火事や地震などの災害時に避難する場所として、あなたの地域に「一時避難場所」や「広域避難場所」があることを知っていますか。.....

1. 「一時避難場所」と「広域避難場所」の両方を知っている
2. 「一時避難場所」だけ知っている
3. 「広域避難場所」だけ知っている
4. 両方とも知らない

問32 あなたは、災害時、家の外に逃げることができますか。.....

1. 手助けがなくても一人でできる
2. 手助けがあればできる
3. 全面的な介助がなければならない

問33 災害に巻き込まれた時、地域の住民同士で助け合うことを目的とした「自主防災組織」が、市内の各地域で結成されていることを、あなたは知っていますか。.....

1. 知っている
2. 知らない

.....

.....

.....

問34 「問33」で「1. 知っている」とお答えの方におたずねします。「2. 知らない」とお答えの方は「問35」にお進みください。

問34-1 あなたは、自主防災組織の活動に参加されていますか。.....

1. 積極的に参加している
2. 誘われれば参加している
3. 参加していない

問35 あなたは、災害に巻き込まれたとき、どのようなことに不安を感じますか。主なものを2つまでお答えください。……………

1. 自分で逃げるのができない
2. すぐに自分で消火ができない
3. 医療器具を使ったり薬を飲んだりできなくなる
4. 少しの時間でも避難所ですごすことができない
5. 地震などの情報を得にくい
6. その他 ()
7. 特になし

問37 あなたは、今後どのような相談をしたいと思えますか。主なものを3つまでお答えください。……………

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療・健康のこと 2. 教育のこと 3. 仕事のこと 4. 住まいのこと 5. 収入のこと 6. 福祉サービスの利用・介助のこと 7. 日常生活での悩みのこと 8. 災害時の避難方法などのこと 9. 財産の管理や利用について 10. その他 () | <p style="text-align: center;">→ 問38-1</p> <p style="text-align: center;">→ 問39</p> |
|--|---|

9. 精神保健福祉施設への要望など

問36 あなたは、障害のことなどで悩んだり心配したとき、また福祉サービスに関する情報を知りたいとき、どのようなところに相談されますか。主なものを3つまでお答えください。……………

1. 保健所、こころの健康増進センターなど市の専門機関
2. 医療機関
3. 障害のある市民の団体
4. 民生委員・児童委員
5. 社会福祉施設職員
6. 障害者地域生活支援センター（らしく、なごやかサロン、からしだねセンター、西京、ふれあいサロン）なこの郷、にしじん、うきよう、ふかくせ)
7. ホームヘルパー
8. ボランティア
9. 学校・会社
10. 家族・知り合い
11. その他 ()

問38 「問37」で「4. 住まいのこと」とお答えの方におうかがいします。それ以外の方は「問39」にお進みください。

問38-1 あなたは、どのようなところで暮らしたいと思えますか。主なものを1つお答えください。……………

1. 家族と一緒に自宅
2. 一人暮らしができるアパート・公営住宅など
3. 共同で生活を行い、介護や日常生活の支援を行う施設（グループホーム、ケアホーム、福祉ホーム）
4. 障害のある人が介護を受けながら生活できる施設（施設入所支援）
5. 障害のある人が、老後、安心して生活できる老人ホームなどの施設
6. その他 ()

問39 あなたは、どのような施設や障害者施策の利用を希望されますか。主なものを3つまでお答えください。……………

1. 保健所で開催される集い（グループ活動）
2. 病院や診療所のデイ・ケア
3. 仲間や地域住民が集まる憩いの場（こころのふれあい交流サロン）
4. 仲間と交流ができ、相談できる職員もいる施設（障害者地域生活支援センター）
5. 日常生活の支援を行うホームヘルプサービス（居宅介護など）
6. 介護者が急病などのため一時的に介助ができなくなるときに利用できる施設（ショートステイ）
7. 外出を支援するサービス（ガイドヘルパー）
8. 会社で働くことを目指して訓練する施設（就労移行支援）
9. 通所授産施設、福祉工場、共同作業所など仕事をすすめる施設
10. 自立した日常生活・社会生活ができるよう訓練を行う施設（自立訓練）
11. 障害のある人が介護を受けながら生活をする施設（施設入所支援）
12. 共同で生活を行い、介護や日常生活の支援を行う施設（グループホーム・ケアホーム・福祉ホーム）
13. 一人で暮らせる比較的家賃の安い住宅（アパート・公営住宅）
14. 障害のある人が、老後、安心して生活できる老人ホームなどの施設
15. スポーツ施設
16. サークル活動、文化活動などのできる施設
17. その他（ ）

問40 あなたにとって、今後特に必要とされるもの、または強く望みたいことがらがありますか。次のうちから最も近いものを5つまでお答えください。……………

1. 精神障害やてんかんに対する理解を深める活動を進めてほしい
2. 保健所の相談や訪問活動を充実してほしい
3. 地域で生活していくための各種の相談事業を充実してほしい
4. 救急医療など医療体制を充実してほしい
5. 障害のある人の医療制度を広げてほしい
6. サービス・医療の利用者負担の軽減や、公的年金、手的年金、手当を増やしてほしい
7. ホームヘルパーの派遣など日常生活支援を充実してほしい
8. 日常のお金の管理や福祉サービスの利用を支援してほしい
9. 外出を支援するガイドヘルパーなどを充実してほしい
10. 障害の状況に応じた職業訓練を受けたい
11. 障害のある人が働けるところがほしい
12. 交通運賃の割引き制度を充実してほしい
13. 仲間やボランティア、近隣の人達との交流活動を充実してほしい
14. スポーツ、サークル、文化活動などに参加したい
15. 障害のある人の権利を守るための施策を進めてほしい
16. 障害のある人のいる家族のリフレッシュを図る事業を進めてほしい
17. その他（ ）

